

## 2011年1月～2019年12月に本院の脳卒中集中治療室で、脳梗塞と診断され 治療を受けた方へ

研究 心原性脳梗塞の診断における脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)の意義の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

血中脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)を用いて、心原性塞栓が予測できるか否かを調べます。

対象は、2011年1月～2019年12月までの間に、脳梗塞あるいは発作性脳虚血発作が疑われ、徳島大学病院に緊急搬送された方です。対象者数は3000例です。

脳梗塞の臨床分類と、血中BNPの関係を調べます。

後ろ向き研究であるため、新たな症例登録はありません。本研究は当施設の倫理委員会で承認されています。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

本研究では、日常臨床で行う採血データを収集させていただきます。そのため、本研究のために追加に必要な項目ではありません。カルテや病院記録などから得られる氏名・カルテ番号・電話番号・住所などの個人情報・検査情報については、担当医師と研究の管理者・データ管理者以外の目に触れることはないように保管します。研究責任者である西尾 進が、個人情報の管理責任者であり、データの保管場所は超音波センターの本研究用のパソコンです。保管期間は、研究終了後3年間であり、保管期間終了後は完全に廃棄し、本研究以外には使用しません。

### 3. 研究結果の公表について

今回の研究によって得られた結果は、学会や学術論文などで公表される可能性があります。その場合においても、あなたと特定できないように配慮を行った上で(匿名化)、データの公表をおこないます。また、公表に伴い、知的財産権が生じる可能性があります。その権利につきましては、徳島大学病院循環器内科に帰属するものと致します。

### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

### 5. 本研究への参加を拒否する場合

この研究への参加は、この説明文をよく読んだ上で、あなたの自由意志によって決めてください。「研究に参加しない」でもかまいません。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。本研究には、当院循環器内科の医師および超音波センターの臨床検査技師が関わっております。研究に参加しない場合や、不明な点があれば超音波センタースタッフへお話しください。

## 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】

徳島大学病院 超音波センター

【研究責任者】

超音波センター 西尾 進

【連絡先】

循環器内科 佐田政隆

循環器内科 山田博胤

脳神経外科 鹿草 宏

超音波センター 平田有紀奈

この研究につきまして、ご不明な点がございましたら、いつでも下記までご連絡下さい。

徳島大学病院 超音波センター

電話:088-633-9311

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。